

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

外部評価の結果

事業所名	グループホーム なごみ
日付	平成16年10月13日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス
評価調査員	薬剤師・介護支援専門員
	痴呆介護経験8年、障害者、老人介護支援
自主評価結果を見る	(まだリンク先はありません)
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

講評 全体を通して(特に良いと思われる点など)
建物は全体にゆったりとしたスペース取りがされており、どこに居ても見守りのしやすい造りとなっている。

職員は、開設時からほとんど入れ替わりが無く安定している。入居者との関係においてもなじみの関係が築かれていて、ホーム内は落ち着いた雰囲気である。

職員の気さくな態度、会話は入居者との人間関係を穏やかなものにしてている。入居者同士で会話を楽しむ姿も自然に見られた。

毎週一回は勉強会を行い、職員のレベルアップには前向きに取り組まれている。職員は向上心を持ち、事業主はそれにしっかりと応えている。

母体は、医療法人宇根本会。毎日午後9時には、入居者の状態を連絡するなど、医療機関との連携がうまく取られており安心できる体制である。

改善の余地があると思われる点
地域とのつながりをいま少し強化されるとともに、閉じこもり防止のためにも散歩、買い物など外出の楽しみへの取り組みを強化される事を望みたい。

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か 茶道の精神から、「和やかに、心から、ともに歩み寄り」という姿勢を基本にしている。 お互いに相手の心を察し、歩み寄り、一体となって和みの空間を作っていこうとする気持ちを大切に、入居者の方がホームを我が家と思い、和やかに暮らしていける介護を目指している。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か 見守りを重要と考えている。居室、共有スペース、廊下などゆったりとした空間がとられている。 玄関にはカギはかけられておらず、出入りは自由である。 一日の行動は制限されることなく、入居者は自分のペースで生活できている。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にされた整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	痴呆の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か 職員は、入居者一人ひとりの生活暦を十分把握しており、経験が生かせるよう心がけている。 入居者との信頼関係を大切に考えて、声かけがしっかり行われている。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。 週に一回は、病院からのスタッフも参加して病気や介護についての勉強会を行っている。何かあれば、即時に職員間で話し合い、問題の解決に前向きに取り組まれている。 職員は、見守りをしっかり行っている。		